

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●鹿戸雄一調教師がJRA通算400勝を達成

2月25日(土)の2回中山1日・第11レースとして行われた幕張Sではジネストラが1着となり、同馬を管理する鹿戸雄一調教師(美浦)は、現役41人目となるJRA通算400勝(4372戦目)を達成しました。

### ●西村淳也騎手が冬の小倉競馬リーディングジョッキーに輝く

2月26日(日)をもって2回小倉競馬が終了し、1回小倉・2回小倉で計14勝をあげた西村淳也騎手(栗東・フリー)が開催リーディングジョッキーとなりました。

### ●国際騎手招待競走で川田将雅騎手は第2位

現地時間2月24日(金)、サウジアラビアのキングアブドゥルアジーズ競馬場で行われた「インターナショナルジョッキーズチャレンジ」に出場した川田将雅騎手(栗東・フリー)は、11着、3着、3着、1着の成績で計29ポイントを獲得。37ポイントで優勝したL.サエス騎手(米)に次ぐ第2位となりました。

### ●福永祐一騎手が引退

2月28日(火)付で福永祐一騎手(栗東・フリー)が引退しました。1996年にJRA初騎乗初勝利でキャリアをスタートさせた福永騎手は、JRA通算1万9497戦2636勝(JRA歴代4位)の成績を残し、重賞160勝(うちGIは34勝)をマーク。2010～2022年にはJRA史上最長となる13年連続JRA年間100勝を記録しています。なお3月1日(水)付で調教師免許が交付されており、今後は「福永祐一調教師」として開業を目指すこととなります。

### ●調教師5名が引退、4名が新規開業

2月28日(火)付で五十嵐忠男調教師(栗東/JRA通算5944戦430勝)、池添兼雄調教師(栗東/JRA通算6257戦433勝)、大江原哲調教師(美浦/JRA通算5404戦299勝)、橋田満調教師(栗東/JRA通算7271戦744勝)、南井克巳調教師(栗東/JRA通算5917戦446勝)が引退しました。これにともない3月1日(水)付で、美浦では上原佑紀調教師、栗東では緒方努調教師、小栗実調教師、西園翔太調教師が新規開業しています。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●グランブリッジがエンプレス杯(川崎)で4度目の重賞制覇

エンプレス杯(JpnII、3月1日、川崎、2100<sup>米</sup>)は、7番手から追いつけた単勝1.6倍で断然人気のグランブリッジ(川田将雅騎手、牝4歳、父シニスターミニスター)が直線に入って間もなく抜け出し、2馬身半差で完勝。2番人気のヴァレーデラルナが3番人気のテリオスベルをクビ差捉えて2着に入り、アーテルアストレアは4着、フラワーレンは6着でした。

### ●アネモネS(中山)に川崎のラビュリントスが登録

桜花賞トライアルのアネモネS(L、3月12日、中山、1・2着馬は桜花賞の優先出走)にラビュリントス(川崎)が登録しました。北海道在籍時に盛岡の芝重賞ジュニアグランプリを制しており、相手次第では上位進出の可能性もありそうです。

### ●スプリングCは無敗のセブンカラーズ[各地の主要3歳重賞]

スプリングC(2月28日、名古屋、1700<sup>米</sup>)は、先手を取ったゴールドウィング賞の覇者セブンカラーズ(牝、父コパノリッキー)が高知からの遠征馬デステージョを6馬身引き離し、単勝1.5倍の支持に応えてデビュー以来の連勝を6に伸ばしています。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●G1サウジカップ～パンサラッサが逃げ切り勝ち

現地2月25日にサウジアラビアのキングアブドゥルアジーズ競馬場で行われた世界最高賞金レース(総賞金2000万米<sup>ドル</sup>、1着賞金1000万米<sup>ドル</sup>)のG1サウジカップ(北半球産4歳上、南半球産3歳上、ダート1800<sup>米</sup>)を、日本のパンサラッサ(牡6歳、父ロードカナロア、栗東・矢作芳人厩舎)が制しました。吉田豊騎手を背にした同馬は好スタートを決めて逃げると、直線でもよく粘って、昨年2着馬でアメリカから参戦したカントリーグラマーの追い上げを3/4馬身差しりぞけました。日本調教馬初となるサウジカップ制覇を成し遂げたパンサラッサはこれで昨年のG1ドバイターフ(芝1800<sup>米</sup>)以来となるG1・2勝目です。なお、日本調教馬はこの日のキングアブドゥルアジーズ競馬場でほかにもG3・1351ターフスプリント(北半球産4歳上、南半球産3歳上、芝1351<sup>米</sup>)をパスラットレオン(牡5歳、父キズナ、栗東・矢作芳人厩舎)、G3レッドシーターフH(北半球産4歳上、南半球産3歳上、芝3000<sup>米</sup>)をシルヴァーソニック(牡7歳、父オルフェーヴル、栗東・池江泰寿厩舎)が優勝。重賞3勝の大活躍でした。